

環境にやさしい芦屋らしい暮らし

太陽光発電という選択。“買う電気”から“つくる電気”へ



問い合わせ 環境課 ☎38-2051
環境施設課 ☎32-5391

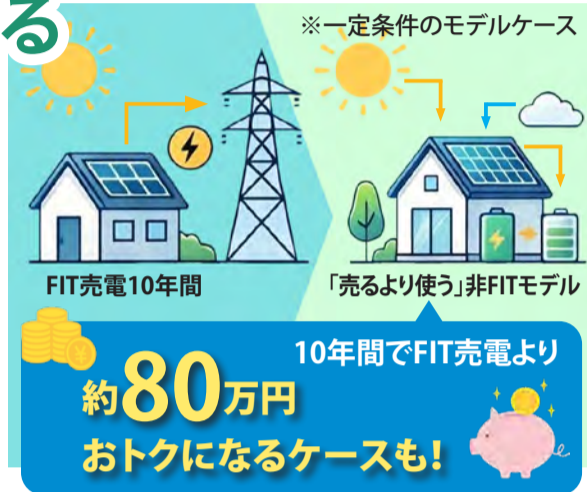
市では、地球温暖化を防ぎ、未来にきれいな景観を残すため、再生可能エネルギーの普及と環境への意識づくりを進めています。太陽光発電や蓄電池の導入支援に加え、楽しく学べるイベントも開催し、「無理なく続けられる脱炭素」を広げています。

電気代も環境も守る

太陽光発電+蓄電池という選択

太陽光発電は、これまでの「売って収入にする」から、「自分で使って節約する」スタイルへ。

- 昼に発電 → 家で使って電気代を削減
- 余った電気 → 蓄電池にためて夜に使用
- 停電時の備えにもなる安心感



太陽光(5kW)+蓄電池を導入し、半分を自家消費して導入支援事業の補助金で初期費用を軽減した場合

FIT売電(固定価格買取制度)

太陽光などの再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が「決まった価格」で「一定期間」買い取る国の制度です。

非FIT売電

国の「固定価格買取制度(FIT)」を利用せずに、発電した再生可能エネルギー(再エネ)を電力会社や市場に売却することです。

導入支援事業 (非FIT売電に限ります)

補助金で初期費用を軽減

地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画(重点対策加速化事業)

太陽光発電と蓄電池を導入する場合

- 最大98万円の補助金を受けられます。今がチャンス!
- 初期費用を抑えながら導入できるのが大きなポイントです。

☞「近畿地方環境事務所 非FIT」で検索

太陽光と蓄電池購入で

最大98万円補助

地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画



今年度から補助額がさらにアップ!

共同購入でおトクに「みんなのおうちに太陽光」

県の「みんなのおうちに太陽光」などの事業では、参加者を募ることで設備をまとめて購入。上記の補助金も併用できて、さらにおトクに。

- 市場価格より約22.3%割安になるケースも。
- 品質や施工も一定基準で安心です。



(※一定の容量や設置条件下での代表例)

相談できる窓口

「どれくらいおトク?」「うちでも設置できる?」など、気になることは以下の窓口事務局で相談できます。制度の説明から申請方法までサポートします。

☞「兵庫県 みんなのおうちに太陽光」で検索

補助金・非FITについて

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進補助金事務局

☎06-6205-4941

環境施設課 ☎32-5391

共同購入について

兵庫県 みんなのおうちに太陽光事務局

☎0120-723-100

環境施設課 ☎32-5391

環境イベントについて

環境について楽しく学べるイベントを開催しています。

イベント事務局

環境課 ☎38-2051

環境の日・環境月間

環境の日・環境月間は、昭和47年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」に由来します。国連は、「国連人間環境会議」での日本の提案を受けて、毎年6月5日を「世界環境デー」と決めました。また、平成3年度から6月の1カ月間を「環境月間」とし、全国でさまざまな行事が行われています。

いつもの行動、ちょっと変えてみませんか?

芦屋の美しいまちなみを守るために、どんなことができるのか、共に考えていきましょう!



楽しく学ぶ環境イベント

「知る・感じる」ことが、環境を守る第一歩です。市では、自然にふれながら環境について学べる機会を用意しています。

星空観察会(夏・冬)

季節ごとの星空を観察し、夜空の美しさや自然の大切さを体感できます。

ゲンジボタル観察会(P13参照)

身近な自然の中でホタルの生態を学ぶ貴重な機会です。

芦屋市環境フェスタ

化石展示や体験型ワークショップなど、こどもから大人まで楽しめる内容です。

本と古着の交換会

循環型社会を目指す取り組みとして、まだ使える本や古着をお持ちいただき、交換できるイベントを開催します。

- 日時 6月24日(水)午後2時~4時
- 会場 公光分庁舎南館2階(公光町5-8)
※芦屋警察署より少し北にある分庁舎

駐車場はありませんので、車で来場される場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

詳細はホームページをご確認ください▶



ホームページ

問い合わせ 環境施設課☎32-5391

「電気をつくって、自分で使う」その小さな選択が、未来の大きな安心につながります。